



실리콘밸리 AI 영화페스티벌 코리아 2026
Silicon Valley AI Film Festival Korea 2026



글로벌 AI IDOL 어워드 2026 · 사전 쇼케이스
Global AI IDOL Award 2026 · Showcase

SVAIFF KOREA 2026 プレスリリースシリーズ ⑤ほかの都市のニュース 2026.10.24

ビバリーヒルズのレッドカーペットからソウルの月臺 — LA SVAIFF 2026、11月1日に開催

- SVAIFFグローバルネットワークのロサンゼルス大会、ビバリーヒルズの Saban Theatre で開催
- SVAIFF KOREA 2026 アドバイザーの Ho-young Lee 博士が登壇
- 有料チケットとVIPパッケージのLA、すべてが無料のソウル...同じネットワーク、異なる顔

シリコンバレーAI映画祭（SVAIFF）のロサンゼルス大会『LA SVAIFF 2026』が、11月1日（日、現地時間）、米国ビバリーヒルズの Saban Theatre で開かれる。ソウルで SVAIFF KOREA 2026 を準備しているアドバイザーの Ho-young Lee 博士が、この舞台に登壇する。

同じネットワークでつながった10都市の映画祭が、時間の間隔を置きながら、地球のあちこちで順に幕を開けていくのだ。



LA SVAIFF 2026 ポスター

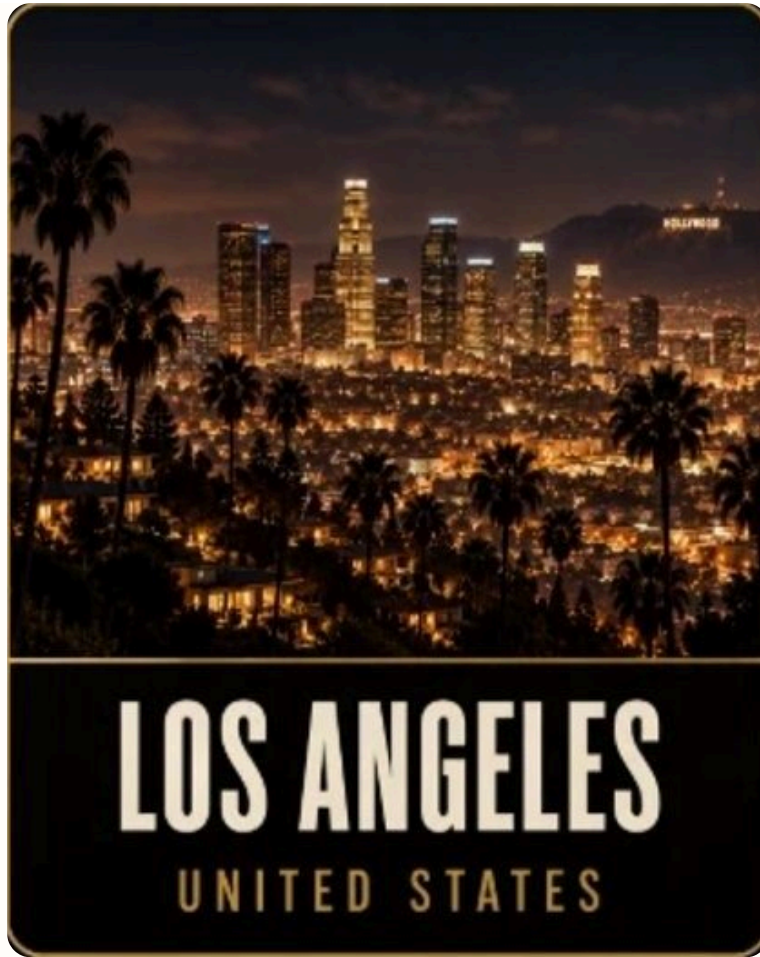
画像提供：LA SVAIFF 主催者

1930年の映画館で開かれるAI映画祭

LA大会の会場 Saban Theatre は、1930年に「フォックス・ウィルシャー劇場」の名で開館した約1,900席のアール・デコ様式の劇場だ。

サイレント映画からトーキーへと移り変わる時代に建てられたこの映画館は、のちに公演会場へと姿を変え、いまではビバリーヒルズを代表する文化の名所に数えられている。

映画の新しい時代が開かれようとしていた頃に建てられた劇場で、ふたたび映画の新しい時代を開くAI映画祭が開かれることは象徴的だ。画面は変わっても、人々が一堂に集まって同じ画面を見つめる体験はそのまま受け継がれていく。



SVAIFFグローバルネットワークのロサンゼルス
SVAIFF KOREA 2026 組織委員会・AI生成画像

レッドカーペットから授賞式まで

イベントは午後3時のレッドカーペットで幕を開ける。続いて決勝進出作の上映、業界パネルディスカッション、授賞式が行われ、夜7時に幕を閉じる。

現地のAI企業や映画界の関係者が審査員・登壇者として参加する。

この場に、SVAIFF KOREA 2026 のアドバイザー Ho-young Lee 博士が登壇する。

韓国大会を準備する人が米国大会の舞台で語ることは、

ふたつの大会が同じネットワークの中で経験と人を交わし合う関係であることを示している。



LA SVAIFF 2026 審査員・

登壇者ラインアップ

画像提供：LA SVAIFF 主催者

同じネットワーク、異なる顔

LA大会は無料の事前登録とともに有料チケットも販売する。協力会社の Luma を通じて、授賞式入場とVIPディナーをセットにした688ドルのVIPパッケージも別途用意している。

LA大会はSVAIFFグローバルネットワークを構成する大会のひとつで、米国側の主催社 Star Alliance Culture Inc. が運営を担う。

ソウルの SVAIFF KOREA 2026 は、これとは異なる道を選んだ。

イベントの後援者としても名乗りを上げたJI LIN共同組織委員長の後援により、参加費、有料席、物品販売のない公益型イベントとして行われる。応募と観覧はいずれも無料で、賞金を受ける受賞作19本については米国グローバル決勝の審査料（1作品99ドル）まで主催者側が負担する。同じ名前のネットワークの中でも、都市ごとの運営方式はそれぞれの事情と哲学に従う。ソウルは、クリエイターが費用を気にせず挑戦できる道を選んだ。

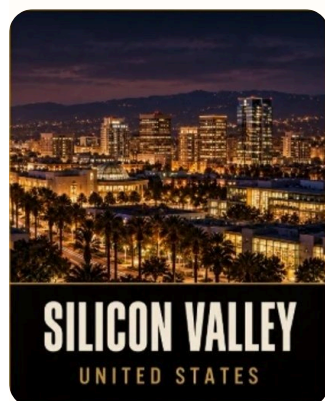
10都市を結ぶSVAIFF



10の都市・地域を結ぶSVAIFFグローバルネットワーク

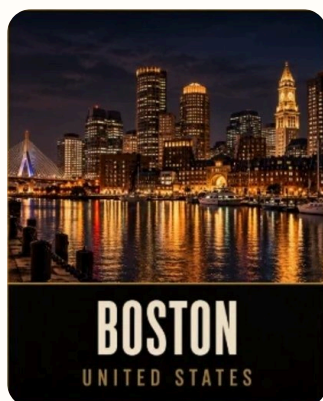
SVAIFF KOREA 2026 組織委員会・AI生成画像

SVAIFFは、シリコンバレー、ロサンゼルス、ボストン、ソウル、北京、上海、ニューヨーク、ロンドン、パリ、深圳など10の都市・地域を結ぶグローバルネットワークとして運営されている。第1回は2026年1月に米国サンノゼで開かれ、シリコンバレー2025主催者側の発表によると、応募作品は2,000本を超えた。



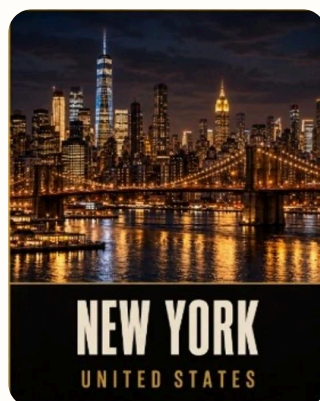
シリコンバレー

SVAIFF KOREA 2026
組織委員会・AI生成画像



ボストン

SVAIFF KOREA 2026
組織委員会・AI生成画像



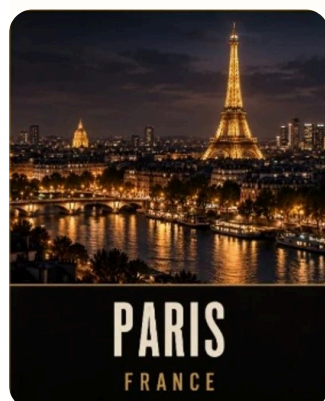
ニューヨーク

SVAIFF KOREA 2026
組織委員会・AI生成画像



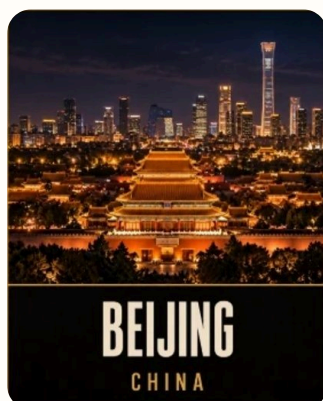
ロンドン

SVAIFF KOREA 2026
組織委員会・AI生成画像



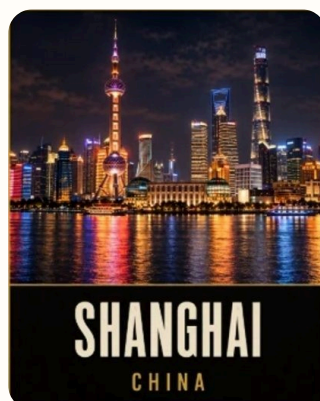
パリ

SVAIFF KOREA 2026
組織委員会・AI生成画像



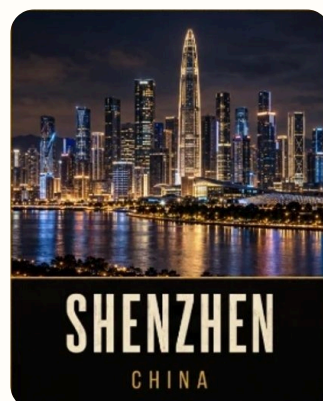
北京

SVAIFF KOREA 2026
組織委員会・AI生成画像



上海

SVAIFF KOREA 2026
組織委員会・AI生成画像



深圳

SVAIFF KOREA 2026
組織委員会・AI生成画像

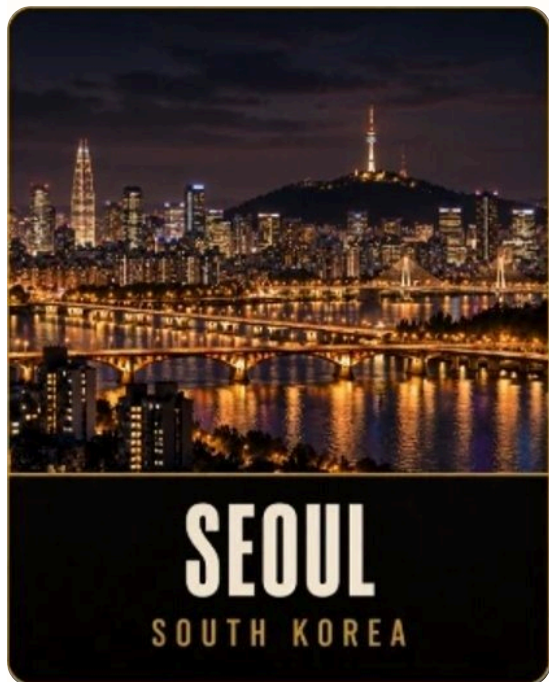
各都市の大会はそれぞれの舞台で作品を選び、それらの作品は2027年1月にシリコンバレーで開かれるグローバル決勝に集まる。

韓国大会の受賞作50本もこの決勝に進出し、国際舞台へとつながる

(賞金受賞19本は決勝の審査料を主催者側が負担、決勝進出奨励賞31本は自己負担)。

グローバル決勝は協力関係にある別の主催者が独立して運営し、決勝の審査・日程・条件は決勝側が定める。

そしてソウル、12月17日



ソウルでは、SVAIFF KOREA 2026 とグローバルAI IDOLアワード2026が、12月17日（木）に三成洞の Gabin Art Hall で同時に開かれる。テーマは「ふたつの半分、ひとつの月」。

上下ふたつの半分を人の手でつなぎ合わせる月壺のように、
人の手とAIが触れ合って新しい物語を完成させるという意味を込めた。利川市の陶磁器名匠 Wonjeong Rae-heon Park とメディアアーティスト Young-hoon Jeong が特別招待作家として加わる。

ソウル——SVAIFF KOREA 2026

SVAIFF KOREA 2026 組織委員会・AI生成画像



12月17日に SVAIFF KOREA 2026 が開かれるソウル三成洞の Gabin Art Hall

Gabin Art Hall

ビバリーヒルズのレッドカーペットからソウルの月壺まで。異なる都市で異なる姿で開かれていても、これらの映画祭が問いかけることは同じだ。AIという新しい道具で、

人はどんな物語をつくっていくのか。応募は10月25日から11月25日まで公式ウェブサイト (korea.svaiff.com) で受け付ける。

ひと目でわかる概要

日時	2026年11月1日 (日、現地時間) 15:00～19:00	2026年12月17日 (木) 13:30～19:30
会場	米国ビバリーヒルズ Saban Theatre (約1,900席)	ソウル江南区三成洞 Gabin Art Hall
運営	Star Alliance Culture Inc.	主催：E-Park AI株式会社・ 韓国AIマーケティング研究所 / 共同主管： シリコンバレーAI映画祭コリア組織委員会・MBIG株式会社
観覧	無料の事前登録 + 有料チケット、 VIPパッケージ688 ドル	無料 (招待者を優先し、 残席は無料の事前登録)
韓国側の参加	SVAIFF KOREA 2026 アドバイザー Ho-young Lee 博士が登壇	—
公式ウェブサイト	—	korea.svaiff.com
取材のお問い合わせ	—	SVAIFF KOREA 2026 事務局・ help@svaiffkorea.com

#SVAIFFKOREA2026

#LASVAIFF2026

#SVAIFF

#シリコンバレーAI映画祭

#SabanTheatre

#ビバリーヒルズ

#HoyoungLee博士

#AI映画祭

#グローバルネットワーク

#グローバルAIIDOLアワード2026

#公益型イベント

取材のお問い合わせ SVAIFF KOREA 2026 事務局・メール：help@svaiffkorea.com
SVAIFF KOREA 2026・korea.svaiff.com